

平成27年11月26日

運営協議会委員各位

学校運営協議会会長 工藤 智宏

平成27年度 第3回高森東学園学校運営協議会会議録

下記のとおりご報告申し上げます。

記

1. 日時：平成27年11月26日（木）19：00～

2. 場所：高森東小学校図書室

3. 出席者等

運営協議会委員11名

麻生先生、堺審議員、学校教育係本田、春田事務職員、各校教頭、高森東CS担当職員、
佐藤事務職員 計19名

欠席3名

4. 議題

1 開会

2 会長あいさつ

3 協議

（1）前回議事録確認

（2）教職員の任用に関する意見集約について

（ア）学校経営の成果と課題について

小学校、中学校

（イ）質疑

＜小学校に関して＞

＜中学校に関して＞

ICT教育が推進されているが、ICTを活用していく中で授業等の時間が
足りなくなるのでは？

→めあて達成のための手段の一つと考えており、授業で活用する中での別物
ではない。

家庭学習の問題と朝食を抜いている問題に対して保護者がどう取組んでいる
か教えてほしい

→ハッピーファミリーデー等の活動については以前から行っているという現
状であると思うが、親がこれらの問題を認識して家庭での指導が行われてい
るか、啓発取り組み頻度が適正かは分からない。保護者の意識を上げる必要
もある。勉強や宿題の計画を立てられない。意識、そういった力を付けるこ
とも必要と思う。家庭内でのルールによる所もあると思う。子どもの将来を

見据えた、子どもの人格を尊重した会話を家庭内で出来るような環境をつくるべき。わずかでも将来のことに関して、今やるべきこと等の会話を親子でやっておくといい。

(ウ) 課題の解決やめざす学校・児童・生徒のために必要な人的環境について話し合い

<グループ1>

- ・ICTに長けた能力を持った先生が必要(小中)
- ・コミュニケーション能力を高めてくれる先生(小)
- ・小学校の免許を持った先生(中)
- ・協調性のある職員
- ・民生委員にも家庭への介入をしてもらう

<グループ2>

- ・ICT専門の先生(小中)
- ・部活が過剰すぎて家庭学習に問題が出ているのでは
- ・町費職員の給料の充実

<グループ3>

- ・ICT能力を持った先生
- ・少人数のため、カルチャーショックを受けないよう、コミュニケーション能力をつけさせたい
- ・心のケア、子どもによりそった先生
- ・小、中の部活動形態の違いの解消

(3) 東学園実働組織づくりについて②部会・組織について

(ア) 組織について

資料P4訂正「正 C: 地域と家庭ですること」

今年度の4分の3は終わっているが何をするか?

→今年度以降の活動を円滑に進めるための基盤づくり

B: 学校と地域

C: 地域と家庭

D: 学校と家庭と地域

(イ) 各グループでの取り組み

次回決定する

4 連絡事項

東学園学校運営協議会懇親会について(新年会を行う)

次回2月初旬

会議回数を増やした方がよいのでは

5 閉会

以上